

活動名：第2回ボアピスタフットサルフェスティバル

日 程：平成25年3月16（土）

会 場：鏡石中学校体育館

参 加：トップ6クラス（6年生）11名

帯 同：設楽コーチ

結 果：6位 6チーム参加

対戦相手：●赤木 ○ヴォーチェ ●カレラ

感 想：設楽コーチ

鏡石町のボアピスタ Jr さんから六年生たち最後の大会として是非ご参加しませんか？と嬉しいお誘いを受け、今回6チームが集まるフェスティバルに参加しました。

六年生たちは Me&You フットサル大会が最後の試合でしたが、今回また真剣勝負の試合ができることを朝からワクワクしている様子でした。また、参加した選手の中には、家族旅行をキャンセルしてまでも参加してくれた選手もいて大変嬉しかったです。

さて、会場に入りし、選手たちとミーティングを行いました。

その中で今日の試合について、二つ中から選択をさせました。

今日が本当に最後の大会となる。

最後の楽しい思い出として戦って欲しい。

今日は参加人数が11名である。フットサルは5名で戦う。

コーチは参加してくれたみんな平等に試合に出て欲しい。

そこで、コーチがメンバーを決めて戦うか・・・？

みんな自分でメンバーを決めて戦うか・・・？を確認し、全員が自分たちでメンバーを決めて最後の試合に挑むことを選択しました。

その気持ちを確認し、私もみんなの頼もしさを感じることができました。

さて、選手同士で決めたメンバー構成は何とも言えないもどかしさがありましたが、やはり、初戦は噛み合わない戦いで、ボールも足につかず、声も掛け合うことも忘れるほどあたふたしてしまい、残念ながら敗戦してしまいました。

2試合目は動きもよくなりましたが、本来に元気なプレーが出ていなかったのですが、何とか勝利しました。3チームの2リーグでの試合構成でしたが、当ブロックは全チーム一勝一敗でした。残念ながら得失点差で三位となりました。

最後の三位チーム同士の試合は、スタミナ切れのような選手もいて、試合までの時間が長かったので、昼休みに近くの公園でお昼を食べながら練習したことや、大会のイベントで2対2の対戦をやり決着がつかず長い戦いなど疲れ？などを感じ、相手のスピードについていけず、逆転負けをしてしまい、最後の試合が終わりました。

全試合を自分たちで交代選手も考えながら戦いましたが、体力に自信がない選手は自分から途中交代を申し出たり、ベンチの選手たちがプレーをしている仲間に声をかけたりと上手にやってくれていました。中には、お互いに指示をしあい、言い合いになっている場面もありましたが、今の自分たちに足りないことを感じ、良く出来たことを自信として受け止め、様々な感じる自立の機会になったと思います。

サッカー、フットサルの試合(大会)は仲間がいないと出来ません。そんな相手チームへの感謝の気持ちも選手たちはまだわからないと思いますが、いつかわかってくれる時がくると思います。

みんなはこれからが本当のサッカー人生の始まりだと思います。

卒団まであと半月となりましたが、まだまだ伝えていきたいアーレのサッカーを少しでも多く吸収して行って欲しいと思います。

ボアビスタ Jr さんには、素晴らしい運営と会場設定、昼には豚汁までご馳走いただき、本当に有り難うございました。

参加された各チームの方々にも感謝致します。有り難うございました。

